

東京玉翠会

真鍋知事を迎えて
総会開催
岡山玉翠会

た。りま
46回
信
住先
人名
義祭
順
間
を浅
達は
展を

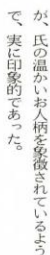
平成十三年

平成十一年度

渡辺 修氏熱く語る
「日本経済の歩みとともに」

今回の講演で、氏は「日本経済の歩み」とともに「卒業後四十年を振り返って」と題して幼少時の戦争体験や高校・大学での青春時代を様々なヒストリーを織りまぜながら語り、新しいものにチャレンジする構えを卒業生に奨励。就職後も持ち続けてほしい」と熱いエールを送って下さった。

講演の最後の「世界中のどの国よりも神戸を輝かせる」をテーマに、



タイムカプセル開封記念式典の様子

タイムカプセル埋納の碑

長 現役生活に終止符を打つと、二
九九年（平成三年）二月
、退校舎への労いの念と感謝の意を
こめて、生徒会を中心とし旧校
舎記念行事が行われました。その中
一環として校庭のメモリアルゾー
ンに埋設されたタイムカプセルに
は、未来の自分に宛てたメッセージ
、ジャコウやクラスの皆で書き書き
をした色紙などが託されています。
そして十年の時を経て、あの頃
の思を解き放つ時がやってきたの
です。

当初私達は、タイムカプセルを式典当日に掘り出そうと考えていました。しかし、掘り出すには相当の時間がかかること、そして、今回式典を企画するにあたりタイムカプセルの存存とその状態をはっきりと確かめておきたかったため活動を始めまだ間もない二〇〇〇年七月、事前に掘り出すことになりました。

埋設時に世話になった職員の田川さんは、今回の掘り出し作業でも中心になって尽力した。タイムカプセル防水が壊れていては分厚い防水層を造られていたはずと裏が取り除かれた一基の方だけ、穴の中へ取っ出された。そのほかの二つは青銅製の瓶が収められていました。これがタイムカプセルです。中にはメッキセージカルなどがまで昨日開めたかのように大変な状態で保存されていました。

されておりました私達の活動に賛同いただき、惜しみないご支援をいただきました先輩方のおかげです。この場をお借りして、く御礼申し上げます。

《実行委員会》

委員長：神内 克知
副委員長：小国 健一朗
兼近 由賀里
事務局：幡鍾 千景
漆原 静

（全頁目4卒）

ここに集まり、そして十年前の
分ふと出会うとき、忘れられ
ていた何かを取り戻しような
感じがした。この感激胸に、
後にもこのようにに純粋な分
に立戻ることがある機会持
てられ、と喜んでおりました
と答えておりました。

この式典際し、埋没當時の
井井校長先生、秋山校長先
生、高松校長の先生方にお
かましては、私達の活動に
ご理解と適確なアドバイスを
いただきました。また、若た
なえ故、特に若くして活躍
に立

した。その後は学年ごと別々に
場を移して学年別同窓会を開催
久しぶりに集まった同級生や先
方とお互いの近況を報告しあう
ど、楽しい一時を過ごしました。
今回はタイムカプセルをきつ
けに思いのほか多くの方々に集
まっていたきました。高校卒業後
それぞれの道を歩み、今では仕事
住所もまったく違う私達ですが

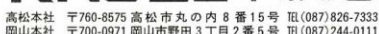
ステージ上に登場したタイムカカセルの中から、代表者の方にメセリーカカードが手渡されました。色紙などその他のものはあらかじめ会場に展示し、訪れた方々に由に閲覧していただきました。

この他、O・B・O・Gと現役生と交えて平成四年卒業生博覧会による楽曲の演奏、高島の歴史ちなん高古クイズ、高校時代行っていた曲のバンド演奏と、様々な催し物を楽しんでいただき、す興は大層のうちに解散を下ろし



タイムカプセルから
取り出された色紙

 いい出会い ふくらむ未来
百十四銀行

[illegible]

玉 翠 會 報

[illegible]

🌀 ニッポン人ム